

※〔使用上の注意〕

1. 重要な基本的注意

- (1) 長期間又は広範囲に使用しないこと。
- (2) 易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- (3) 深い創傷に使用する場合は希釈液としては注射用水が滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

※(1) 重大な副作用

空気塞栓（頻度不明）：空気塞栓を起こすことがあるので、循環動態に異常を認めた場合など空気塞栓が疑われる症状がみられた場合は、速やかに本剤の使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

口腔（頻度不明）：連用により口腔粘膜を刺激することがある。

3. 適用上の注意

(1) 投与経路：外用にのみ使用し、内服しないこと。

(2) 使用時：

眼に入らないように注意すること。
眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。

4. その他の注意

長期大量経口投与によりマウスの十二指腸に腫瘍の発生が認められたとの報告がある。



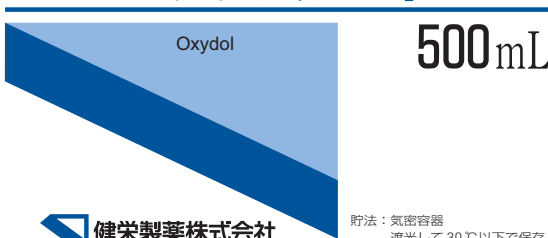
製造
番号
使用
期限

外用殺菌消毒剤

日本薬局方

オキシドール

オキシドール「ケンエー」



健栄製薬株式会社
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号 06(6231)5626

貯法：気密容器
遮光して30℃以下で保存

※ 【禁忌（次の部位には使用しないこと）】
瘻孔、挫創等本剤を使用した際に体腔にしみ込むおそれのある部位
〔副作用として空気塞栓を起こすことがある。〕（「2.副作用」の項参照）

※〔組成・性状〕

〈組成〉

1 mL中 過酸化水素 30 mg含有。
〔過酸化水素（H₂O₂）2.5～3.5 w/v%を含有。〕
添加物としてフェナセチン、リン酸を含有する。

〈性状〉

無色澄明の液で、においはないか、又はオゾンのようににおいがある。
放置するか、又は強く振り動かすとき、徐々に分解する。また、光によって変化する。

〔効能・効果〕

- 創傷・潰瘍の殺菌・消毒
- 外耳・中耳の炎症、鼻炎、咽喉頭炎、扁桃炎などの粘膜の炎症
- 口腔粘膜の消毒、齦窩及び根管の清掃・消毒、歯の清浄、口内炎の洗口

〔用法・用量〕

- 1. 創傷・潰瘍：原液のままあるいは2～3倍希釈して塗布・洗浄する。
- 2. 耳鼻咽喉：原液のまま塗布、滴下あるいは2～10倍（耳科の場合、時にグリセリン、アルコールで希釈する）希釈して洗浄、噴霧、含嗽に用いる。
- 3. 口腔：口腔粘膜の消毒、齦窩及び根管の清掃・消毒、歯の清浄には原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃する。
口内炎の洗口には10倍希釈して洗口する。

日本薬局方

オキシドール



キャップ：PP
ボトル：PE
外装フィルム：PP

つぶして廃棄
しやすい
減容ボトル

〈販売包装単位用コード〉
011111101111
〈調剤包装単位用コード〉
011111101111